

◆ 発進する時はゆっくり、スムーズに加速

周りの状況に合わせてゆっくり加速
加速しすぎないように流れの速度になる手前でアクセルを戻す



ゆっくり発進・加速のコツ

焦っていると、ついついアクセルを踏みすぎます。早めに出発して、ゆったりした気分で運転して下さい。



ブレーキを放すだけで車は動き出します。



ゆっくり移動



ブレーキからアクセルへ呼吸おくる感じで足を移します。

アクセルに足を乗せる感じで踏み始めます。

速度の上昇と共に徐々に踏む力を増やします。

加速しすぎないように流れの速度になる手前で少し戻します。

スムーズに操作して下さい



ゆっくり発進・加速のチェックポイント

自分に合った方法を探してみてください



回転計が装備されている場合
2000rpm程度を超えないようにアクセルを踏み込みます

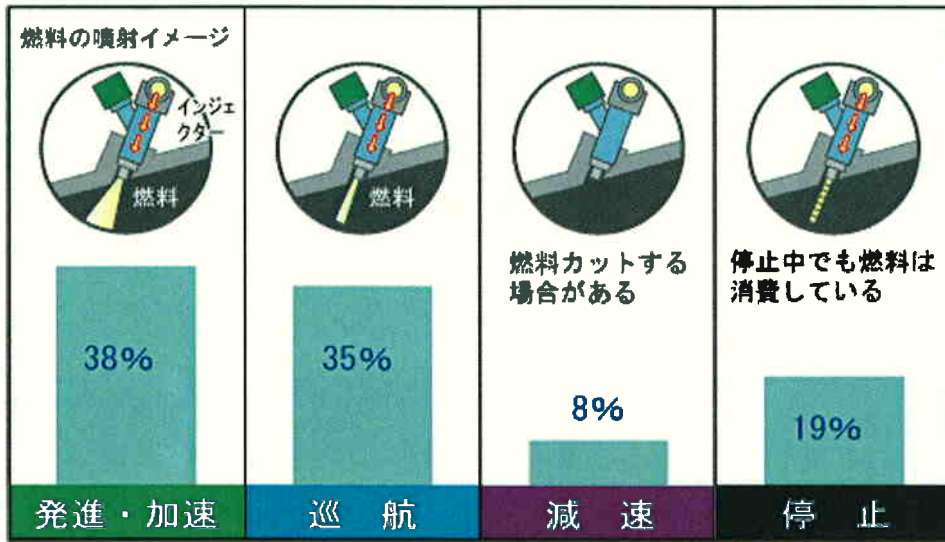


エンジンの回転計がない場合
速度の上昇に応じてエンジン音が高まるようにアクセルを踏み込みます



アクセルの感覚で確認する場合
時速50~60km程度で定速走行している時のアクセルの踏み込みはごく僅かです。加速中はこれより少し踏むぐらいを目安にします。

●市街地走行では、発進加速の燃料消費量は全体の約4割
 発進加速は燃料消費量が多く、市街地走行ではこれを頻繁に繰り返します。
 ですから発進加速をうまくすることが省エネのポイントになります。

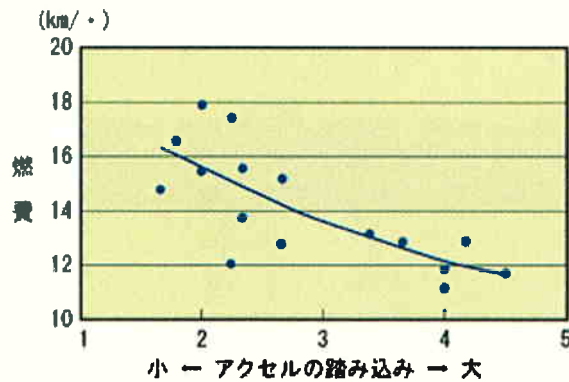


市街地走行における燃料消費量の内訳

出所 省エネルギーセンター調べ

●アクセルを踏み込む程燃費は悪くなる
 信号停止も含む実際の交通の流れの中で、アクセル踏み込みしると区間燃費(2km)を調べた結果、アクセルを深く踏み込むほど、燃費が悪くなることを確認されました。

使用車両 1300cc 4台
 3人乗車 ドライバー延べ8人×2回
 旅行速度(※) 約15m/h
 ※停止時間も含めた平均速度



アクセルの踏み込みによる燃費の変化

出所 省エネルギーセンター調べ

●ゆっくり発進・加速は安全運転にもつながります
 周囲をよく見るゆとりが生まれ、とっさの時の対応もしやすくなります。